

早稲田大学 日本語教育研究センター
助手 募集要項

早稲田大学日本語教育研究センターでは下記の要領により、助手を募集します。

1. 公開： 2016 年 7 月 4 日
2. 職務内容：
 - (1) 本センターの諸行事の企画、運営
 - (2) 本センターの業務に関わる会議への出席
 - (3) 教材、定期試験、小テスト等の作成
 - (4) その他、本センターが定める各種業務
3. 機関名： 早稲田大学
4. 部署名： 日本語教育研究センター
5. 機関種別： 私立大学
6. 所在地： 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-7-14
7. 地域（勤務地）： 東京・新宿（早稲田キャンパス、西早稲田キャンパス）
8. 採用職種： 助手
9. 勤務形態・条件：

授業期間中は原則として出校週 4 日以上。休業期間中の勤務時間は、別に所長が決定します。授業期間は早稲田大学が定める、4 月 1 日～7 月下旬、および 9 月 21 日～翌年 2 月上旬とします。
10. 給与等：
 - (1) 年俸額（本給年額および各期手当含む） 本学規定による
(2016 年 4 月 1 日現在 24～26 歳助手の場合 約 337 万円)
 - (2) 社会保険（健康保険、雇用保険、厚生年金保険、労災保険）加入
 - (3) 研究費 支給あり

1 1. 着任（採用）日： 2017 年 4 月 1 日

1 2. 任期： 2 年

※契約更新なし

※職種に関わらず 2013 年 4 月 1 日以降に学校法人早稲田大学と雇用契約があり、今回の採用日までの間に原則として半年間の雇用契約を締結していない期間がない場合は、雇用契約期間は通算 10 年が上限となります。そのため、雇用期間や再任用の有無・期間について、上記の期間のとおりとならない場合があります。

※ただし、本学の学部または大学院在学中に本学と有期労働契約を締結した者が、本学の学籍がなくなり、継続して当該職種で労働契約を締結する場合は、本学在学中の本学との有期労働契約期間は通算契約期間に算入しません。

1 3. 募集人員： 2 名

1 4. 専門分野： 日本語教育学、または関連分野

1 5. 応募資格：

着任時までに次のすべての要件を満たす者

- (1) 専門分野が日本語教育学、または関連分野の者
- (2) 修士以上の学位を有する者、または着任日の時点で有する見込みの者
- (3) 採用時に学籍を有している場合は、本学の大学院博士後期課程に在学中の者に限る
- (4) 本学助手の職歴を持たない者

1 6. 応募書類：

- (1) 履歴書、教育研究業績、日本語教育実績一覧（所定用紙・写真添付）
- (2) 研究業績のうち主要な著書、論文（掲載誌またはその抜刷、修士以上の学位論文も可）3 点まで（コピー可）
- (3) 応募の動機と抱負（A4 判 1 枚 1200 字程度）
- (4) 修士課程の修了（見込）証明書および成績証明書（コピー可）
- (5) 応募時に博士後期課程に在学中の者は、在学を証明する書類および成績証明書（コピー可）
- (6) 博士後期課程に過去に在籍した者は、最終学歴を証明する書類および成績証明書（コピー可）

※ (1) の所定用紙は、<http://www.waseda.jp/inst/cjl/about/recruit/>からダウンロードしてください（記入方法・記入例あり）。

※ (2) の返送を希望する場合は、相応の切手を貼付し、送付先を記入した返信用封筒を応募書類に同封してください。

17. 募集期間・応募方法：

2016年7月4日(月)～2016年8月26日(金)(本学必着)

応募は簡易書留による郵送とし、<http://www.waseda.jp/inst/cjl/about/recruit/>からダウンロードした専用の封筒ラベルを使用してください。

18. 選考方法：

(1) 第一次選考(書類選考)

第一次選考結果は、2016年9月中旬に本人宛に通知します。

(2) 第二次選考(面接選考)

第一次選考合格者に対して、2016年10月1日(土)(日本時間)に早稲田キャンパスにて面接を実施する予定です。面接会場までの交通費および宿泊費等は、すべて応募者の自己負担とします。特別な事情(国外在住など)により面接会場までお越しになれない応募者については、当日に Skype 等により面接を実施する場合がありますので、その際は事前に問い合わせ先までご連絡ください。

19. 応募書類送付先・問い合わせ：

早稲田大学 日本語教育研究センター(担当 周、湯谷)

[住所] 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-7-14

[電話] 03-5273-3142

[E-mail] cjl-staff@list.waseda.jp

20. その他

早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、国籍、性別、信条、障がい等を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。

以上